

藤岡啓介の翻訳玉手箱 第3篇
公開講座 プロになるぞ！！ 第13回
コメント一覧

言葉の選択

こういう名詞、動詞の基本語では英語学習辞典で多くを学ぶことができます。ぼくは『ライトハウス英和辞典(和英辞典)』(研究社)を愛用しています。

きれいに切られた髪。細くて小さな指

これは困った。単語の意味のとり違いと、読み違いでしたね。

アクセントをうみだす陽気な声

きっと、このパラグラフ、考えに考えたんだろうな。どこで躓いたんだろう？ そこを突きとめるのが勉強ですね。

華奢すぎるだろう

ここでは「華奢」を使わない方がいい。

そのせいで

こうしたつながりの言葉が使えると訳文が心地よく流れますね。

顔

頭も顔も同じと考えて、どちらがコンテキストに相応しいか判断します。オードリーのような体形だったのかな。

身体つき

体つき、でいいのだけど、ぼくは「身体」が好き。

sight

sightは無冠詞ですね。

you

原書ではイタリック体です。強調しています。

好きになった。

少し昔の翻訳だったら「ナオミに一目ぼれしてしまった」とするでしょう。携帯の画面を見ている時代に「惚れる、恋する」という言葉は似合わないな。悲しいけど。

しばらくのあいだ顔色を変え、しづしづかわいらしい愛情をしめして、これでは困る。

しばらくのあいだ顔色を変え、しづしぶかわいらしい愛情をしめして、
これでは困る。

鬱積し

字画の多い漢語は避けるべきですが、漢語であるがゆえに迫力がある描写がありますね。ここは我慢、でどうかな。